

医療と介護の連携支援センターによる 地域ケア会議の開催について

* 地域ケア会議とは *

- 地域ケア会議は、医療・介護関係の専門職の他、福祉関係者、地域関係者、警察・消防関係者等広範な関係者が集まって、地域ケアに関わる様々な課題の解決を図るものです。

< 地域ケア会議の機能 > (厚生労働省通知「地域包括支援センターの設置運営について」参照)

- ア 個別課題の解決
- イ 地域包括支援ネットワークの構築
- ウ 地域課題の発見
- エ 地域づくり・資源開発
- オ 政策の形成

現状

- 地域ケア会議は各高齢者支援センターが実施しています。
- 医療と介護の連携支援センターは、各高齢者支援センターが開催する地域ケア推進会議のうち、医療と介護の連携に関係する地域ケア推進会議に参加し、地域ケア会議の質の向上のための支援や、地域での課題解決のための支援等を行っています。また、会議への参加を通して、各地域の在宅医療・介護連携に関する情報の収集・分析・課題の抽出を行うとともに、課題に対する対応策の企画調整や、課題解決策の支援を行っています。
- 開催した会議の結果は、医療と介護の連携支援センターが町プロ協議会に報告しています。

2024年度の変更点

町プロ協議会の中で、医療・介護連携に関する地域の課題をより深く検討できるよう、医療と介護の連携支援センターでは、以下の2点を実施します。

- ①医療と介護の連携に関する地域ケア会議を開催します。
- ②高齢者支援センターが実施する地域ケア会議の結果に加え、医療と介護の連携支援センターが開催する地域ケア会議の結果も踏まえて、市全域における課題や市全体で取り組むべき対応策を整理し、町プロ協議会に報告・提案します。